

### ROCTOOL 最強の技術を結集 NPE 2015 3月23日～27日, ORLANDO (USA)

**RocTool**, 複合材、プラスチック成形の電磁誘導急速金型加熱技術の開発と成形解析のエキスパート企業のロックツール社が米国オーランドにて、3月23日から27日まで開催される NPE 2015 の展示会において過去に例のない規模で3ヶ所に於いて異なる部品のライブ成形デモンストレーションを行うことを発表した。



Console trim part to be made on Engel's Booth W1303

ライブデモンストレーションは次のブースで行われる: Engel ( W1303 ), Krauss Maffei (W903). RocToolは一工程で複雑形状部品を最短のサイクルタイム、最高の表面品質、最薄肉で成形できる独自のノウハウを紹介する。成形する部品は高光沢性が優れ、レーザーエッチングでキャビティに精密にパターン加工を施し、その最高の転写性を実現する。

“驚くほど卓越した成形品質に到達し、我々が目指してきたゴールによりやくたどり着いた。この達成が家電、自動車、ラグジュアリーな加飾を必要とするお客様へのご要求を満足していただけると確信している”

泡成形技術を有する **MuCell®** と **KraussMaffei KM180-750AX** 射出成形機、当社電磁誘導金型加熱システムとの連携によりコーヒーメーカー筐体の化粧板、また **2550/550 Engel** 機と当社同システムを利用して量産している自動車部品などロックツール社によるデモンストレーションをご覧頂ければ従来解決できなかった技術的制約を受けないで量産が可能になることをご理解いただけたらと思う。ステファンヘルセンは続ける。



ロックツール社はまた **KraussMaffei KM160-380CX** 射出成型機を利用し **GF (Georg Fischer)** によるレーザーテキスチュアによるキャビティ加工を施し誘導加熱金型でネットワークボックスの射出成形を見せる。

“成形した部品からはウェルドラインやシンクマークなどまったく見られない、これが当社の技術の強みだ。魅力的な部品をダイレクトに成形し追加の加飾工程を省くことでコストを抑えられる”。ステファンヘルセンはこう自信を持って答えた。

(米国で行われる NPE は3年ごとに行われる世界最大のプラスチックの展示会である)。

2000年に創業しプラスチック成形や強化繊維複合材のハイサイクル成形技術を開発し金属成形技術の開発も進めている。当社のシステムは有数の革新的企業、コンシューマー、電機メーカー（モトローラ、フレクストロニクス、自動車（ミニクーパー、ボルボカーズなど）、またスポーツ、レジャー製品メーカーなど多岐に渡り採用されている。サイクルタイムの短縮、成形品質の向上を可能にする多様な技術を有する企業である。

フランスの **Alternext** 市場に上場し、本社および開発本部をフランス **Le Bourget du Lac, Savoie Technolac** に置く。米国、ドイツ、台湾に子会社を有し、開発およびデモンストレーション施設をドイツ、日本、イタリア、台湾、米国などに置いている。

詳しい情報はこちらまで。 [www.roctool.jp](http://www.roctool.jp)